

八千代市長選挙

公約・主張をくらべてみました

# いのちとくらしを守るあなたの一票は 福祉行政30年経験豊富な候補者へ!

候補者	新型コロナ対策	小・中学校統廃合	介護保険料・国保料	財源&市庁舎整備
福祉行政30年の候補	ワクチン接種推進。 無料PCR検査の実施。 生活困窮者・中小企業・個人事業者支援。	保護者や地元住民との説明・協議がない一方的統廃合計画は白紙撤回する。	介護保険料は準備基金を活用し抑制する。高すぎる国保料を値下げする。	建替えを耐震・改修に転換。節約したお金をコロナ対策や暮らし福祉に使う。
現市長	大規模PCR検査は拒否。ワクチン接種予約で市民に負担と混乱をもたらす。	地元住民の意見を無視し市の一方的な統廃合計画を押し付けて進めている。	介護保険料を2期連続で値上げ。県内4番目に高い国保料を下げずにそのままに。	市の借金512億円をさらに増やして117億円の市庁舎の全面建替え建設進める。
前市会議員	「市民目線のコロナ対策」いうが具体策なし。大規模PCR検査の予算動議に反対。	請願「米本の学校をなくさないで」に反対。請願「阿蘇中に小中一貫校」に賛成。	介護保険料値上げに賛成。「国保料の引き下げを求める」請願に反対。	計画の延期・見直しはいうが建替えに反対せず。建設を推進する予算に賛成。